

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
33104	子どもの発達と社会 Society and Developmental Stages of Children	柴田 法子	✓	専門	1	選択	1・2年後期

科目の概要

胎生期から6歳までの発達を、運動・認識・社会性などいろいろな角度から理解するとともに、現代社会における育児上の課題について考えていく。
 子どもの発達、子どもへのかかわり方等理解したところで、自分と合わせ、自分の人生を振り返り、これからの生き方を創造する。★子育て支援センター及び保育園での保育士の経験をもとに、現代社会の子どもに関する課題を考察し、子どもの発達について理解を深めていく。

学修内容	到達目標
① 胎生期からの子どもの発達過程を学び、発達に応じた対応の仕方、遊びなどを知る。 ② 子どもを取り巻く環境や社会背景を理解し、課題を考察する。	① 子どもの発達に応じた対応の仕方、遊びを示すことができる。 ② 現代社会の子どもに関する社会情勢に目を向け、課題を見つけ、いろいろな側面から考察することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	・授業以外の時間を使って、自分で課題について調べたり、考えたりしたことについて記述できる。
	働きかけ力	
	実行力	・授業内で出された課題を、最後までやり遂げることができる。
考え抜く力	課題発見力	・子どもの社会情勢に目を向け、じょうほうを整理し、課題を見つけることができる。
	計画力	
	創造力	・自分なりに子育てに役立つ遊びや関わり方など考えることができる。
チームで働く力	発信力	・グループワークでは、自分で考えたこと、文献等で検索したことをまとめ、聞き手に分かりやすく発表することができる。
	傾聴力	・内容の確認や質問等しながら、相手の意見を正確に理解することができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	・遅刻、無断欠席、私語、居眠りなど講義や他人に支障をきたす行動せず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：「音楽と語りで夢を育む絵本ケア」 真下あさみ 編著 三恵社 1400円
 参考文献：随時、授業内で紹介
 プリント：随時、授業内で配布

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：なし
 資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
<ul style="list-style-type: none"> ・配布プリントや資料はファイリングし、まとめておくこと。 ・身近にいる子どもの様子に関心を持ち、観察してみよう。 ・新聞、テレビ等の子どもに関する報道に、より関心をもって見ていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話等、授業に必要ないものはカバンにしまう。 ・授業中は私語を慎み、積極的に参加してください。 ・忘れ物をしないよう、次回の課題、持ち物などは、メモを取ること。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験		①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
	平常評価	小テスト		30	①		✓	
					②		✓	
					③			
					④			
					⑤			
		レポート					①	
							②	
							③	
							④	
							⑤	
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)			60	①	✓			
				②	✓			
				③	✓			
				④				
				⑤				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)		10	①	✓			
				②	✓			
				③	✓			
				④				
				⑤				
総合評価 割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<ul style="list-style-type: none"> ・子育てにおける社会情勢に目を向けて課題を探り、対応策を考えることができる。(①) ・子どもの発達段階とそれに即した関わりを理解し、グループワークでの発表では自主的に取り組むことができる。(②) ・自分のこれからの生き方について目標を掲げることができる。(③) S(秀) = ①+②+③、A(優) = ①②③から2項目	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てにおける社会背景等に目を向けて課題を探ることができる。(①) ・子どもの発達段階を理解し、それに即した関わり方について発表できる。(②) ・自分の生き方を見つめ、これからどう生きていくのか考えることができる。(③) B(良) = ①+②+③、C(可) = ①②③から1項目

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	・オリエンテーション ・胎生期（妊娠から誕生まで）の子どもの発達過程を学ぶ。	講義 アクティブラーニング	・学習の進め方について理解することができる。	(復習)...自分の乳幼児期について、振り返る	60	主体性 規律性
2週 /	・生後6か月～1歳未満児の発達の特徴を運動面、認知面、社会性から理解する。	講義 アクティブラーニング	・乳児期における身体発達について理解することができる。	(予習)...自分の乳児期について、親などに聞く。 (復習)...自分の発達過程と照らし合わせる	60	主体性 規律性
3週 /	・1歳児の発達の特徴を運動面、認知面、社会性から理解する。	講義 アクティブラーニング	・乳児期における身体発達について理解することができる。	(予習)2歳までの自分エピソードを集めてくる。 (復習)...自分の発達過程と照らし合わせる。	60	主体性 規律性
4週 /	・2, 3歳児の発達の特徴を運動面、認知面、社会性から理解する。	講義 アクティブラーニング	・乳児期における身体発達について理解することができる。	(予習)幼少期のエピソードをまとめる。	60	主体性 規律性
5週 /	・4, 5歳児の発達の特徴を運動面、認知面、社会性から理解する。	講義 アクティブラーニング	・乳児期における身体発達について理解することができる。	(予習)...幼少期のエピソードを自分でも思いとくる。	60	主体性 規律性
6週 /	・子育て支援の必要性や妊婦が気を付ける病気（風疹）、主な子どもの事故な病気を知る。	講義 グループワーク	・子育て支援の必要性を理解することができる。 ・乳幼児期の病気やケガを知り、対応できるようになる。	(復習)...自分の住んでいる地域の子育て支援センターを調べる	60	主体性 規律性
7週 /	・子どもの発達についての小テストを実施する。 ・絵本とはどういうものか、絵本の楽しみ方、選び方、読み方を学ぶ。	小テスト 小テストのフィードバック 講義	・乳幼児期の発達を理解し、説明できる。 ・絵本の子どもに与える影響など理解できるようになる。	(復習)...発達に応じた絵本選び、遊びを考える。	60	主体性
8週 /	・絵本の読み聞かせの仕方を学び、絵本選びをする。	演習	・発達に応じた絵本を選び、その絵本を深く読み込み、発表できるようになる。	(予習)...発達に応じた絵本選び、遊びを考える。	60	実行力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	・一人ずつ順番に絵本の読み聞かせ遊びをしていく。	演習 発表後フィードバック	・発達に応じた絵本うや遊びを発表できる	(予習)...子どもや子育てに関する記事を収集し くる。	60	傾聴力 発信力
10週 /	・絵本を読み聞かせ遊びをする。 ・子どもや子育てに関する記事をネットや新聞等から収集し、社会情勢に目を向け課題を探る。	演習 発表後フィードバック グループワーク	・発達に応じた絵本や遊びを発表できる。 ・子育ての社会情勢について、記事の収集をすることができる。	(予習)...子どもや子育てに関する記事を収集し くる。 (復習)...収集した記事から課題を考える。	60	傾聴力 課題発見力 規律性
11週 /	・子どもや子育てに関する記事をネットや新聞等から収集し、社会情勢に目を向け課題を探り、議論する。	グループワーク	・グループでの話し合いに参加し、意見を出すことができる。 ・発表用資料をまとめていくことができる。	(復習)...育児に関する記事から課題を見つけ考察し、まとめる。	60	傾聴力 課題発見力 規律性
12週 /	・子どもや子育てに関する記事から見つけた課題を議論し、結論をまとめていく。 ・自分史とはどういうものか知る。	グループワーク 講義	・グループでの話し合ったことについて資料をまとめ、発表できる準備をすることができる。	(予習)...自分の生育歴を親等から聞いてまとめる。	60	発信力 規律性 主体性
13週 /	・自分史を書くための準備（各年代を思い出し、表にまとめる）をする。	講義 演習	・自分史を書くことで、今までの自分を振り返ることができる。	(予習)...小学生から現在までのエピソードを出し、まとめる。	60	主体性
14週 /	・自分史を書くレイアウト、デザインを考え構成していく。	演習 「自分史」作成	・自分の生き方を考えることができる。	(復習)...社会人として、きるとことについて、にしたいことを考える	60	主体性 創造力
15週 /	・まとめ ・10週目からのグループワークの発表をグループごと行う。	「自分史」提出 後日フィードバック グループワーク発表 フィードバック	・自己を振り返ることで、今後について考えたり、自分はもうなりたいかを考えたりすることができる。 ・グループワークの結論をプレゼンテーションできる。 ・グループ発表をきくこと	(復習)...自分はどう生きていくのか、大切にすべきことを考える。	60	主体性 規律性 発信力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力